科目コード	R7006	科目名	生活支援計画論				
履修区分	必修	開講期	3年前期	授業回数	15回	単位数	1単位
担当者	髙島　千敬						
授業の概要	人の生活をどのように支援するのかを具体的に学び、支援に活かすことを目標とする。支援のためには、面接や観察が必要であり、さらにマネジメントが求められる。ここでは、アセスメントとマネジメントを実践するための方法を学ぶ。						
DPとの関連	①平和を希求する心と豊かな人間性を身につける						ー
	②修得した専門知識・技術を基盤にした総合的臨床能力を身につける						◎
	③高い倫理観をもち、自己を変革しつづける能力を身につける						○
	④地域社会・国際社会と協働し、人々の健康生活のニーズに対応できる能力を身につける						○
	※DP：ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）＝卒業までに身に付けるべき資質・能力						
到達目標	①対象者のニーズから具体的な支援計画をつくることができる。 ②支援計画のなかにマネジメントの視点を盛り込むことができる。						
履修上の注意事項	配布資料を中心に講義する。グループワークも行うので積極的に意見を述べるようにすること。また、定期的に小テストを行い知識を確認する。						

授業計画

回数	講義内容【担当教員】	事前・事後学修
1	生活行為を診るとは	講義内容の復習を行い、理解を深める（60分）
2	MTDLPの概要	講義内容の復習を行い、理解を深める（60分）
3	MTDLPの実際	講義内容の復習を行い、理解を深める（60分）
4	COPM、サブシート	講義内容の復習を行い、理解を深める（60分）
5	事例供覧１	講義内容の復習を行い、理解を深める（60分）
6	事例供覧２	講義内容の復習を行い、理解を深める（60分）
7	演習１	講義内容の復習を行い、理解を深める（60分）
8	演習２	講義内容の復習を行い、理解を深める（60分）
9	演習３	講義内容の復習を行い、理解を深める（60分）
10	演習４	講義内容の復習を行い、理解を深める（60分）
11	演習５	講義内容の復習を行い、理解を深める（60分）
12	マネジメントシート作成1	講義内容の復習を行い、理解を深める（60分）
13	マネジメントシート作成２	講義内容の復習を行い、理解を深める（60分）
14	AMPS	講義内容の復習を行い、理解を深める（60分）
15	事例検討	講義内容の復習を行い、理解を深める（60分）

成績評価方法	課題（30%）、試験（60%）、レポート（10%） ただし、受験資格を満たしていない場合は評価の対象としない。

	書名・著者（出版社）	ISBNコード
教科書	使用しない	
参考書	生活行為向上マネジメント　改訂第3版　（日本作業療法士協会）	

教員からのメッセージ	対象者の生活を捉える視点を養えるように、まずは自身が1日に行う生活行為について、分析してみるとよいでしょう。
教員との連絡方法	以下の研究室に在室しているときには基本的に対応可能ですが、メール等で予約をしておいた方が確実です。 髙島　千敬：301研究室　takashima@hcu.ac.jp
実務経験のある教員	大学病院での疾患別リハビリテーション（脳血管疾患等、呼吸器、心大血管疾患、運動器）とがん患者リハビリテーションを経験、通所リハビリテーション、住宅改修等の支援も行ってきた。社会保障制度については、日本作業療法士協会の常務理事として制度全般を担当している。 認定資格：認定作業療法士、専門作業療法士（がん）、呼吸療法認定士、呼吸ケア指導士、心臓リハビリテーション指導士、腎臓リハビリテーション指導士、学芸員、福祉用具プランナー、障害者スポーツ指導員（初級）、障害学生支援実務者育成研修会「基礎プログラム」、「応用プログラム」修了、両立支援コーディネーター基礎研修修了、JIMTEF災害医療研修ベーシックコース修了、生活行為向上マネジメント基礎研修修了。